

お子さまの動画視聴、大丈夫ですか？

～子どもたちに不適切な動画を見せないためには～

■「動画視聴」、3年連続1位

内閣府の調査によると、青少年のインターネット利用内容の1位は、平成28年度から3年連続で「動画視聴」となっており、小・中・高校生いずれにおいても増加しています。

◇インターネットの利用内容に「動画視聴」と答えた児童・生徒の割合（複数回答）

| | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成26年度比 |
|-----|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------|
| 全体 | 69.0% (2位) | 71.3% (2位) | 74.5% (1位) | 77.7% (1位) | 78.6% (1位) | +9.6% |
| 小学生 | 53.7% (2位) | 56.8% (2位) | 60.5% (2位) | 63.6% (2位) | 66.1% (2位) | +12.4% |
| 中学生 | 68.8% (1位) | 70.5% (2位) | 74.0% (1位) | 80.3% (1位) | 80.9% (1位) | +12.1% |
| 高校生 | 78.3% (2位) | 81.5% (3位) | 84.1% (2位) | 84.9% (2位) | 87.4% (2位) | +9.1% |

(内閣府「平成30年度青少年のインターネット利用環境実態調査」より)

■インターネット利用時間も増加傾向

平成30年度、平日1日あたりの平均利用時間は約169分(全体)で、前年度と比べて約9分増加しています。

また、前年度と比べて、小学生が約21分増加(約119分)、中学生が約15分増加(約164分)と大きくなっています(高校生：約3分増加(約217分))



◇青少年のインターネットの利用時間

(利用機器の合計/平日1日あたり)

| | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-----|--------------------|--------------------|--------------------|
| 全体 | 154.3分 (+12.5分) | 159.3分 (+5.0分) | 168.5分 (+9.2分) |
| 小学生 | 93.4分 (+8.6分) | 97.3分 (+3.9分) | 118.2分 (+20.9分) |
| 中学生 | 138.3分 (+11.0分) | 148.7分 (+10.4分) | 163.9分 (+15.2分) |
| 高校生 | 207.3分 (+14.9分) | 213.8分 (+6.5分) | 217.2分 (+3.4分) |

() 内は対前年度

◇「YouTube」の利用規約について

多くの子どもたちが視聴している動画サイト「YouTube」については、アニメやバラエティ、スポーツなど子どもたちの興味を引くような動画が多数ある一方、中には子どもが観るには好ましくない動画も含まれています。

「YouTube」の利用規約では、「本サービスを利用するには、**13歳以上である必要があります。**」と、**13歳未満の利用禁止**が明記されていますので、特に小学生の利用については御注意ください。（※子どもたちに人気のアプリ「TikTok」も「**13歳以上の方のみが利用できる**」と定められています。）

一方、「親または保護者によって有効にされていれば、あらゆる年齢のお子様にご利用いただけます」と、「YouTube」から子ども向け動画を切り出した「**YouTube Kids**」を Google では別サービスとして分別しています。



◇「YouTube」で子どもが不適切な動画を観ないようにする設定例

1. 「制限付きモード」の設定

「YouTube」を「制限付きモード」にすると、子どもに見せたくない**成人向けの可能性のある動画等をできる限り排除**してくれます。この制限付きモードは、コミュニティによる報告、動画の年齢制限設定などの情報をもとに特定し、除外されています。



【設定方法】

<iOS アプリ> 右上「アカウント」≫「設定」≫「制限付きモード」

<Android アプリ> 右上「アカウント」≫「設定」≫「全般」≫「制限付きモード」

<ウェブサイト> トップページが一番下≫「制限付きモード」を選択≫「オン」をチェック

2. 「YouTube Kids」で視聴

「YouTube」の子ども向けアプリとして、2017年に「YouTube Kids」がリリースされています。また、昨年にはウェブ版の「YouTube Kids」も公開されています。



※詳細については、HP等でご確認ください。

「制限付きモード」や「YouTube Kids」を使っても、一部はすり抜けて子どもの目に届いてしまう可能性があります。子どもたちに不適切な動画を見せないためには、**子どもに一人で動画を見せっぱなしにさせず**、子どもたちがどのような動画を見ているのか、保護者が動画内容や視聴履歴を確認することが一番の対策になります。



Check! 「YouTube」視聴時間の確認方法

※2018年に追加された機能

(iOS・Androidとも)

右上「アカウント」≫「視聴時間」

(注) 再生履歴に基づいて計算されるので、履歴削除などを行うと正確な時間が出せなくなります。

○指定した時間以上動画を視聴していた場合、**休憩を促す画面が表示されるように設定**することもできます。

<参考>

- 内閣府「平成30年度青少年のインターネット利用環境実態調査」 https://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/chousa/net-jittai_list.html
- YouTube 利用規約 <https://www.youtube.com/static?template=terms&hl=ja&gl=JP>
- TIKTOK サービス規約 <https://www.tiktok.com/legal/terms-of-use?lang=ja>

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課

☎:0776-20-0745 (直通) メール: kenan@pref.fukui.lg.jp